

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成28年12月27日

施設名	塩見記念青少年プラザ	所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------	-----	------------

1. 施設の概要

指定管理者名	特定非営利活動法人たびびと	指定期間	平成27年4月1日～28年3月31日
施設所在地	高知市小津町6番4号		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関する事 ・施設及び設備の維持管理に関する事 ・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関する事 ・主催事業を計画し、実施すること <p><平成27年度主催事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちびっこカンファ教室 ・みんなの食育アカデミー ・山の恵みを感じよう！ ・夏休みわくわく教室 ・ボランティア講座 ・副音声付映画上映会 ・ブレイクダンス教室 ・高知城英語ガイド など 		
施設内容	<p>バンド、演劇など青少年の自主的な活動や交流・発表の場所、仲間づくりや情報交換の場所を利用者に提供している。</p> <p>利用開始日：平成16年8月1日 延べ床面積：1,086.83㎡ 建築物：鉄筋コンクリート5階建</p> <p>トークサロン まんが図書室 学習室(個人用) 個人ブース12席、車椅子用2席 学習室(グループ用) 14席 多目的室 椅子100席、机60席 音楽スタジオ</p>		
職員体制	職員：館長1名 チーフ1名 社会福祉主事1名 事務員9名 合計：12名		

2. 収支の状況

		H26年度(決算)	H27年度(決算)	H28年度(予算)
収入	県支出金	16,480,000	16,484,000	/
	事業費収入	445,616	401,037	
	収入計	16,925,616	16,885,037	
支出	事業費	1,030,057	936,187	/
	管理運営費	6,771,077	6,519,649	
	人件費	8,589,490	8,753,366	
	消費税	686,900	612,000	
	支出計	17,077,524	16,821,202	
使用料収入		1,244,223	1,367,806	

3. 利用実績

(1)利用者数合計 ※(2)～(5)の合計

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均
人数	21,938	25,807	26,442	29,303	28,004	26,299

(2)音楽室利用者数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均
人数	3,349	3,576	2,857	2,731	2,174	2,937

(3)多目的室利用者数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均
人数	4,412	5,561	5,297	7,097	8,312	6,136

(4)学習室(団体)利用者数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均
人数	403	586	419	350	313	414

(5)学習室(個人)・トークサロン・まんが図書館利用者数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平均
人数	13,774	16,084	17,869	19,125	17,205	16,811

4. 業務の評価

項目	状況説明
①利用拡大のための取り組み	<p>利用拡大のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広報・PRではホームページやチラシ配布のほか、マスコミを活用し、施設の認知度向上の効果をあげ、利用者拡大につなげている。また、学校にはスタッフが訪問し事業説明を行った。 ○主催事業は、6年間である程度が入れ替わるサイクルとなっており、常に事業の見直しや新規開発に努力している。 ○駐車場の利用がない町内会への広報にも力を入れ、地域の方の施設利用や行事参加を増やし、地域との連携に取り組んでいる。 ○図書室の本を利用者の要望を反映させ、幅広い年代で利用できるように努めている。
②利用者へのサービス向上のための改善策	<p>利用者へのサービス向上のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ホームページから寄せられる意見や応対時のコミュニケーション、またアンケートでの意見など様々な情報収集を行い、運営に反映するよう努めた。 ○8月は休館日なしで運営し、長期休業中はランチルームを設け昼食が取れるよう配慮を行い、学生の利用ニーズに合わせた対応で好評を得ている。 ○入居団体と利用者と合同で消防訓練を行うとともに、防火設備の職員研修を行い、緊急時の体制を整備している。 ○利用者へのまめな声掛けや、次回の予約の有無を確認するなど気配りが行き届いている。
③施設の運営について	<p>施設の運営について、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期的に施設内を見回り、清潔な状態を保ち、気持ちよく利用できる環境を整えている。 ○同一法人が運営する交通公園と共催で事業を開催し、好評を得ている。 ○同一法人が指定管理者となっている他施設の専門職員に植栽の剪定をしてもらうなど、法人職員の能力を効果的に活用して、施設運営に取り組んでいる。
④利用実績	<p>○平成26年度と比較して、1,299人減少した。</p>

⑤収支の状況	<p>○平成26年度と比較して全体の利用者数は減少したが、多目的室は利用者数が増加したことから、使用料収入は123千円の増収となった。 管理代行料は、予算額を全額執行した。 平成26年度決算額(県支出金):16,484,000円</p>
<p>総合評価</p>	<p>A</p> <p>○施設改築に伴い一時閉館を迎えるなかでの運営となったが、しっかりとした経営理念を持っており、利用者のニーズに合わせた様々な取組が行われている。 ○近隣の教育施設に一時閉館中の塩見利用者の受入れを依頼するなど、利用者の立場に立った配慮ができており、利用者の満足度を上げるための日常的なきめ細かい取組は大いに評価できる。 ○同一法人が管理している他施設を活用した事業の実施や、職員の交流を行い相乗効果をもたらすなど、指定管理者として優れた運営を行っている。 ○多様な主催事業を企画し、新しいものを常に取り入れようとする姿勢や職員の努力と工夫により、利用者の好評を得ている。 ○近隣住民と良好な関係を保ち、地域に根差した活動を行うとともに、子どもたちの安らげる居場所として施設を定着させている運営手法は大いに評価できる。</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの